

◆ 令和5酒造年度 山口県新酒鑑評会 ◆

株式会社澄川酒造場

東洋美人 最優等賞受賞

株式会社澄川酒造場
代表取締役社長

澄川 宜史氏



令和6年1月1日の能登半島地震により、お亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますと共に、被災されました皆様に心よりお見舞い申し上げます。また、被災者の救済と被災地の復興支援のため、ご尽力されている方々に深く敬意を表します。いまだ多くの方が不自由な生活を強いられ、不安な日々を過ごされている事に胸を締めつけられる思いです。被災地の1日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。毎日変わらず日本酒造りをさせて頂いておりますことが本当に普通ではないこと、また弊社ごとではありますが、皆様にお酒造りの舞台に戻って頂けたからこそ今があると、日々深く実感をしております。

このような折、この度は令和5酒造年度山口県新酒鑑評会「大吟醸酒の部」、「純米吟醸酒の部」、「純米酒の

部」全3部門におきまして、最優等賞を受賞させて頂きましたこと、いつ何時も日本酒を応援、ご愛飲頂いておりますお客様、酒米をご生産頂いております農家の皆様方、日本酒をご販売して頂いております酒販店様、飲食店の皆様方、日本酒にお関わり頂いております全ての皆様に感謝申し上げます。今だからこそ、今一度酒造りの原点に立ち戻り、私共酒造業界にあります「和の心は良酒を醸し、良酒は和の心を醸す」という意味の「和醸良酒」という言葉を実践できますよう、これからは「日本酒造りをさせて頂ける喜び」、「皆様方への感謝の気持ち」、「この度の受賞の重みと責任」を胸に刻み、「醇道一途(酒造り一筋)」で日本酒道に精進して参る所存です。この度は本当にありがとうございました。

最優等賞



大吟醸酒の部

東洋美人
老番纏
純米大吟醸

■ 日本酒度	-5.9
■ 酸度	1.5
■ アミノ酸度	0.7
■ 精米歩合	40%
■ 原料米	山田錦

最優等賞



純米吟醸酒の部

東洋美人
限定純米吟醸
醇道一途 山田錦

■ 日本酒度	-5.8
■ 酸度	1.6
■ アミノ酸度	0.7
■ 精米歩合	50%
■ 原料米	山田錦

最優等賞



純米酒の部

東洋美人
別撰山田錦

■ 日本酒度	-6.0
■ 酸度	2.0
■ アミノ酸度	0.6
■ 精米歩合	60%
■ 原料米	山田錦

特別奨励賞



西都の雫の部

東洋美人
醇道一途300ミリ

■ 日本酒度	-7.4
■ 酸度	1.5
■ アミノ酸度	0.7
■ 精米歩合	60%
■ 原料米	西都の雫

株式会社澄川酒造場

1921年(大正10年)、米問屋だった澄川家が親戚筋の酒蔵を引き受けて創業。銘柄は、初代当主が亡き妻を思って名付けた「東洋美人」のみで日本酒造りに挑んでいる。2021年で創業100年を迎えた澄川酒造場。澄川宜史が4代目蔵元杜氏になってからの日本酒造りのこだわりは他の追随を許さない。廃業の危機を考えた大災害に見舞われても、仲間と一緒に新たな一歩を踏み出した。継承と革新を掛け合わせながら、これからも進化し続ける。『王道の日本酒造り』奇をてらわず、美味さと品質両面で100%の酒を造ることを強く意識している。

◆ 山口県萩市大字中小川611番地
TEL 08387-4-0001

◆ 株式会社澄川酒造場ホームページ
<https://toyobijin.jp>



蔵元杜氏

澄川 宜史氏

1973年、山口県萩市(旧田万川町)生まれ。東京農業大学醸造学科を卒業し、家業の澄川酒造場に入り、「東洋美人」を人気銘柄に育て上げる。学生時代に、山形県の高木酒造で実習。銘柄「十四代」を育てた十五代高木辰五郎氏の薫陶を受けた。「酒造りでは誰にも負けないつもり」という情熱を持って取り組む姿勢は業界内でも一目置かれている。その情熱から生まれてくる日本酒の味と品質への評価は国内外問わず高い。